

復活節第3週 主日礼拝

2021年4月18日

第一礼拝(午前8:30～) 第二礼拝(午前10:30～) CS・第三礼拝(午後1:00～)

前奏	(新聖歌123)		
招きのことば	『ヨハネの黙示録』3章19-22節	司会者	
開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』24章28～43節(新約p.173)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「みことばなるイエス」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌123「救いの主は」(b2)	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れることがあります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：沼田佐代子姉	奏楽：近 ゆかり姉	献金カゴ：小山 千春姉
第二礼拝	司会：近 伸之牧師 集会：小林 洋子姉	音響：山崎 敬典兄	中継・録画：近 伸之牧師 献金カゴ：山岸あけみ姉
教会学校	担当：近 伸之牧師	暗唱聖句：使徒3:15	聖書 ルカ24:36-53
第三礼拝	司会：近 伸之牧師 (記録：浩司兄ほか)	音響：片山 健司兄	献金カゴ：片山 浩司兄

今週の暗唱聖句

「二人は話し合った。『道々お話しくださる間、私たちに聖書を説き明かしてくださる間、私たちの心は内に燃えていたではないか。』」
(『ルカの福音書』24章32節)

一年間で聖書通読

4/19(月)	『レビ記』21～22章	『マルコの福音書』2章23節～3章19節
4/20(火)	『レビ記』23～24章	『マルコの福音書』3章20節～4章9節
4/21(水)	『レビ記』25章	『マルコの福音書』4章10～34節
4/22(木)	『レビ記』26～27章	『マルコの福音書』4章35節～5章20節
4/23(金)	『民数記』1～2章	『マルコの福音書』5章21～43節
4/24(土)	『民数記』3～4章	『マルコの福音書』6章1～29節
4/25(日)	『民数記』5～6章	『マルコの福音書』6章30～56節

個人、団体からの来信 [4/7(水)～4/13(火)]

2021年4月18日

教団紙「世の光」/PBAよりDVD/新潟福音放送協会より会計報告/
「教会と国家」委員会より「難民と共に生きる」オンラインセミナーのご案内[4月22日(木) 19:00～]
新潟山形宣教区、2021年度第3回宣教区会議の次第、議員名簿

先週の集会出席者数

4/11(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子-	男児計1 成人男性1
		幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子-	女児計4 成人女性-
	第一礼拝	男4 女4	4/12(月) 書道教室 男2 女6(求1)
	第二礼拝	男4 女10	4/12(月) 月曜家庭集会 男2 女4
	第三礼拝	男6 女7	4/14(水) 新潟山形僚禱会 男3 女7
	子ども	男児1 女児3	4/16(金) しゃべり場タビタ ※3月の平均人数 男- 女3
	男性合計12 女性合計19	4/16(金) 金曜祈禱会	男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	※4/19(月)は休会、次回は4/26(月)		
救禱会	4/21(水)午後7:30	新聖歌：49, 249, 449	司会：近 伸之牧師
しゃべり場タビタ	4/23(金)午後1:30	小山千春姉宅	3～4月担当：佐藤鈴子姉
金曜祈禱会	4/23(金)夜	教会堂	

4/25(日) 復活節第4週

第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄	
午前8:30～	集会：沼田佐代子姉		献金カゴ：小山 千春姉
第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：小林 洋子姉	中継・録画：近 伸之牧師
午前10:30～	集会：山岸あけみ姉		献金カゴ：渡邊 智子姉
教会学校	担当：片山 初子姉	暗唱聖句：詩篇115:11	聖書：出1:1～2:10
午後1:00～			

(墓前礼拝を行うため、第三礼拝は休会とさせていただきます)

教会学校奉仕	4/4[近牧師] 4/11[片山姉] 4/18[近牧師] 4/25[片山姉]
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]
主日の予定	新聖歌：9, 302, 60 ※午後2:30より太夫浜霊苑(教会墓地)にて召天者記念礼拝をもちます。

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。新たな一週間も主のみことばをもって歩めますように。本日は、第三礼拝の後で定例役員会を行います。
2. 遺言書について
役員会報告でお知らせしたとおり、キリスト教式で葬儀を行うための「遺言書」を各教会員にご準備いただけます。書式をお配りしますので、二部記入して、一部は教会保管用に提出し、一部は各自のお手元に保管してください。書式代550円を徴収しますが、どうかご協力ください。
3. 個人消息
高橋ヨミ姉は4月4日夕方に天に召されました。93歳でした。ご遺族に主の慰めが豊かにありますように。
- 4.

28 彼らは目的の村の近くにきたが、イエスはもっと先まで行きそうな様子であった。29 彼らが、「一緒にお泊まりください。そろそろ夕刻になりますし、日もすでに傾いています」と言って強く勧めたので、イエスは彼らとともに泊まるため、中に入られた。30 そして彼らと食卓に着くと、イエスはパンを取って神をほめたたえ、裂いて彼らに渡された。31 すると彼らの目が開かれ、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。32 二人は話し合った。「道々お話しくださる間、私たちに聖書を説き明かしてくださる間、私たちの心は内で燃えていたではないか。」33 二人はただちに立ち上がり、エルサレムに戻った。すると、十一人とその仲間が集まって、34 「本当に主はよみがえって、シモンに姿を現された」と話していた。35 そこで二人も、道中で起こったことや、パンを裂かれたときにイエスだと分かった次第を話した。

36 これらのことを話していると、イエスご自身が彼らの真ん中に立ち、「平安があなたがたにあるように」と言われた。37 彼らはおびえて震え上がり、幽霊を見ているのだと思った。38 そこで、イエスは言われた。「なぜ取り乱しているのですか。どうして心に疑いを抱くのですか。39 わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしにさわって、よく見なさい。幽霊なら肉や骨はありません。見て分かるように、わたしにはあります。」40 こう言って、イエスは彼らに手と足を見せられた。41 彼らが喜びのあまりまだ信じられず、不思議がっていたので、イエスは、「ここに何か食べ物がありますか」と言われた。42 そこで、焼いた魚を一切れ差し出すと、43 イエスはそれを取って、彼らの前で召し上がった。

説教メモ

1. 二人の小さな努力: 弟子たちは先に行きたそうな旅人を強いて引き留めた。それは心の内でみことばが燃える喜びを経験したがゆえ。みことばなき努力はむなしいが、みことばに支えられた努力は実を結ぶ。
2. 見えなくなったイエス: 旅人が祝福とともにパンを割くと、弟子たちの目が開かれたが、開かれた途端、イエスは見えなくなった。彼らはイエスの臨在を肉眼でなくみことばそのものによって感じるようになった。
3. 分かち合いの中で: 復活を分かち合っているときにイエスが現れ、弟子たちは混乱した。しかしイエスは彼らの弱さに寄り添われた。会食は和解のしるし。イエスを受け入れて神の祝宴にあずかろう(黙3:20)。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

4/24(土)「アートが繋ぐ家族の絆」正野真侑子さん/お話:原田憲夫牧師



クリスチャンアーティストの正野真侑子さんは16歳で渡米し、10年間アートを学んだのちに帰国。昨年、自身のブランドLYN(Love Your Neighbor)を立ち上げ、売り上げの一部で、コロナ禍で困っている施設にマスクを届けるなどの社会事業を展開。他にも、渋谷ヒカリエでポップアップストアを成功させるなど広く活躍しています。正野さんの活動とこれまでの歩みについてお話を伺います。

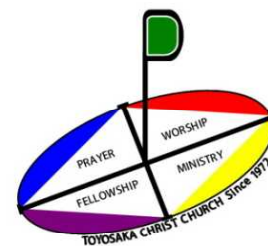


カラヴァッジョ『エマオの晩餐』(1601年作、ロンドン・ナショナル・ギャラリー所蔵)
映像のように写実的な人物、明暗をぼかさずに描く画風により「光と闇の魔術師」と呼ばれた。

2021年度教会目標

「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(ハガイ1:7、8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>